

四国化成工業株式会社

## マサドミックス 散水タイプ 施工要領書

### 【 準備物 】

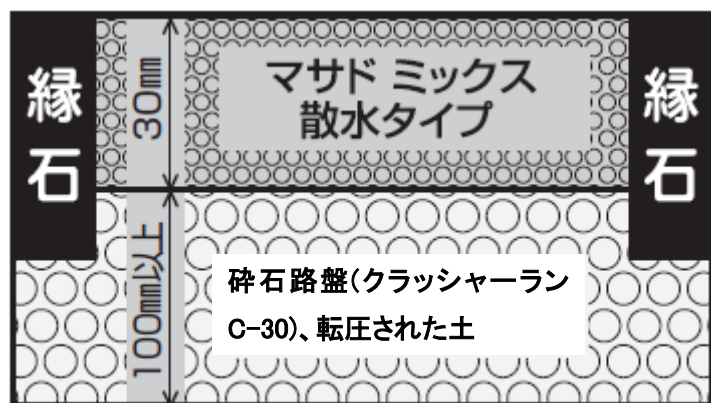
レーキ／木製トンボ／ジョウロ／シャワーホース(上水道がある場合)／木鏝／左官刷毛／  
防塵マスク／防塵メガネ／ゴム手袋

### 【 施工厚と使用量 】

施工厚 : 30mm

使用量 : 2袋(1袋は25kg入)

### 【 施工断面図 】



### 【 下地に関する注意事項 】

※コンクリート・セメントモルタル・アスファルト下地には施工できません。

※砕石路盤下地にコンクリート破砕品を使用した場合は、マサド表面に白華することがあります。

【 施工手順 】

1. 下地調整

- 下地は、砕石路盤、または転圧を施した土下地とします。
- 必ず2%程度の排水勾配を設け、雨水の排水設計にご留意ください。
- 草木の除去など施工下地の調整を行い、砕石を100mm厚で敷き詰めます。
- 砕石の間隔が大きい場合や凹凸がある場合は、目砂を入れてできるだけ平坦に仕上げてください。
- 十分に転圧をかけて締め固めます。

2. 下地散水

- 下地に水溜りが出来ない程度に散水します。  
散水することで砕石下地が締まり、施工後、経時による浮きやひび割れを防ぎます。



3. 配袋の敷き均し

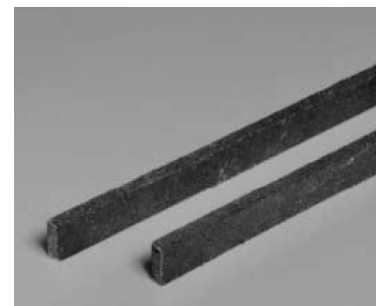
- 下地に1㎡のマス目を引き、1㎡あたり2袋の製品を均等に並べ、開封して敷きます。
- レーキ、トンボ、木罨などで表面の不陸を整えます。
- ここで平坦な敷き均しができていないと、最終的に凹凸のある仕上がりとなってしまいますので、入念に作業を行ってください。(きれいに仕上げる重要なポイントとなります。)
- 最後に表面を刷毛引きすると均一に仕上がります。
- 排水を考慮して2%以上の勾配をつけてください。
- 大面積に施工する場合は、「マサドミックス用 目地棒」(別売)にて目地を切ってください。



○ 「マサドミックス用 目地棒」の使用方法

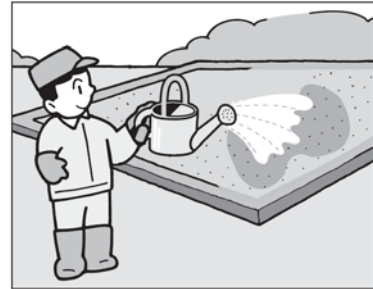
梱包単位	30本/ケース
サイズ	L1000mm×W10mm×H30mm

- クラック抑制のための誘発目地として、5m以内及び1区画あたり10㎡未満に設置します。
- 長さを調整するにはカッター等を使用してカットしてください。
- 「マサドミックス」敷均し時に砕石路盤下地に対し少量(5～10mm)埋め込み、さらに「マサドミックス」で固定し、表面を天端に出すように設置します。



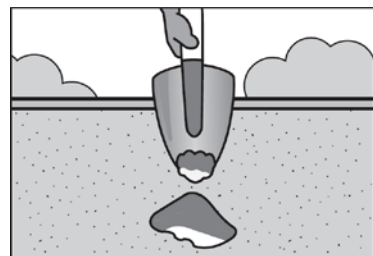
#### 4. 初期散水

- 材料敷設後、表面が湿る程度(材料が流出しないよう)に軽く散水します。舗装表面に水が浮いてくるまで散水を行ってください。
- シャワーホースで散水する場合、水滴が大きかったり、水圧が高い場合には、材料が流出し、硬化不良の原因となります。
- 散水継ぎをするとムラになります。
- 散水後の盛り土は色ムラの原因になります。



#### 5. 二次散水

- 表面が流出しない程度に固まった後(夏期30分、冬期1時間をめどに)、二次散水を行います。
- 散水は、水が浮いてきたらいったん止め、時間を置いて繰り返し散水し、1㎡あたり4～5リットル散水を行ってください。
- 散水量が不足すると舗装面の強度が出ないので、しっかりと散水してください。
- 散水中には舗装面に上がらないでください。
- 散水後、目立たない部分で施工面を直接掘り込み、水分が施工厚の2/3に達していない場合には再度散水を行ってください。
- 掘り込んだ部分は埋め戻し、表層部には未使用のマサドミックスを埋め、散水してください。



#### 6. 養生散水

- 翌日2～3回追い水をやり、湿った状態にしてください。硬化するまでは立入禁止とします。
- 散水後は表面に触れないでください。(色ムラの原因になります。)



## 【 施工上の注意 】

### (気象条件について)

- 気温5℃以下での施工は避けてください。
- 施工後、塗布面が完全乾燥する前に5℃以下になる恐れがある場合の施工は避けてください。
- 降雨、降雪時には、施工しないでください。
- 硬化するまでは雨がかからないように注意してください。施工後に降雨が予想される場合には、シート養生を行ってください。
- 硬化するまでに雨など水に当たると、白っぽく変色したり、硬化不良を起こす場合がありますのでご注意ください。
- 冬期及び寒冷地では、凍害の影響を受けないように適切な養生を行なってください。
- 施工後、凍結が予想される場合は、マット養生などを行ってください。

### (施工場所について)

- 壁面には使用できません。
- 駐車場には施工できません。自動車などの重量物は、施工面に乗せないでください。

### (施工について)

- ホース、バケツなどでの多量散水は、材料が流出する恐れがありますので、ジョウロなどでシャワー散水を行ってください。
- 施工厚が薄いと割れの原因となりますのでご注意ください。
- クラック防止のため、適当な間隔(2～5m)で目地を設定してください。施工後のカッター目地も可能です。
- 散水の過不足により硬化不良が起こることがありますので、ご注意ください。
- 植樹帯などでは、樹木の成長を妨げないように根元周りを空けてください。
- 樹木の成長や地盤が下がると、ひび割れ等が発生する場合があります。
- 指定された以外の材料と混合しないでください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。

### (保管について)

- 保管時は水、湿気を避けてください。
- 使用期限はロットナンバーより6ヶ月間です。

### (おことわり)

- セメント製品ですので、経時で表面が白華することがあります。
- 自然の土の風合いを優先させるため、多少表面の砂が取れることがあります。
- 硬化直後の表面砂は、必要に応じてほうきなどで除去してください。
- 自然の土のため、ロットにより多少色違いがあります。

【 保管・取扱上の注意 】

製品の特性を十分にご理解いただき、正しくかつ安全にご使用いただくために、次の事項につきましてご注意願います。

1. 本製品は水や汗・涙などの水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚・目・呼吸器などを刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
2. 目に入った場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
3. 鼻や口に入れないでください。誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
4. 皮膚に付けないようにしてください。
5. 子供の手の届かないところに保管してください。
6. 取り扱いの際は、防塵マスク・防塵メガネ・ゴム手袋を着用してください。
7. 作業後は手洗い・うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
8. 空容器の処理は、可燃物・不燃物に仕分けして産業廃棄物処理業者に依頼してください。残さ・残液は下水・河川・池・井戸・地下水などを汚染する恐れのある場所には廃棄しないでください。
9. より詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

以上